

## 第 14 回国際水銀会議

期 間

令和元年 9 月 8 日(日)～ 9 月 13 日(金)

場 所

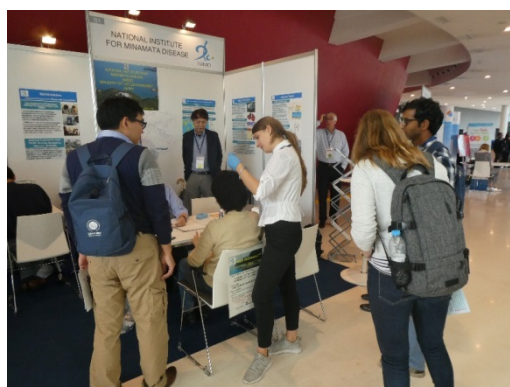
ポーランド・クラクフ

第 14 回国際水銀会議（13th International Conference on Mercury as a Global Pollutant）が 2019 年 9 月 8 日から 6 日間、ポーランド・クラクフのクラクフコンベンションセンターで開催されました。

本年度は国水研ブースにおける毛髪水銀濃度の測定を行いました。参加者は、約 240 名で北アメリカおよびヨーロッパからの参加者が過半数であり、毛髪濃度の平均は、男性で約 0.5 ppm、女性で約 0.4 ppm でした。また、その他にも標準試料を始めとした国水研の研究や国際貢献のアピールを例年通りに実施しました。

会議初日には水俣病の語り部からの発表があり、水俣患者家族としての思いを話されました。本発表は地元の新聞にも大きく取り上げられ、水銀汚染を始めとする環境汚染についての関心を得ることができました。なお、本発表では藤村部長が座長を務めました。また、水銀曝露評価のセッションにおいて原口主任研究員も座長を務めるめました。さらに、藤村部長、永野主任研究員および原口主任研究員はポスター発表を行いました。

次回の第 15 回国際水銀会議は、2021 年 7 月に南アフリカ・ケープタウンにて開催予定です。



## 国際水銀会議とは

正式名称は「地球環境汚染物質としての水銀に関する国際会議」とされ、水銀問題に関する幅広い分野の研究者が一同に会し、水銀に関する最新の研究成果を発表する大規模な国際学術会議です。2年に1度開催されており、水俣市では2001年に第6回会議が開催されました。